人工衛星打ち上げプロジェクト 結果報告書



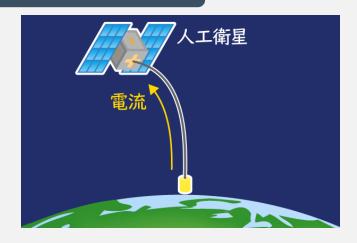
スペースデブリ



使用したミッションパーツ

導電性テザーをデブリに取り付けて テザーの力で大気圏へ

今回の成果



衛星は、対象となるデブリに少しづつ近づき、デブリに導電性テザーを取り付けました。対象は衛星自体やロケット、フェアリングの残骸等の比較的大きなデブリです。 導電性テザーに電流が流れると、ローレンツカの効果で、 デブリはゆっくりと地球の大気圏へと落ちてゆき摩擦熱で燃え尽きました。 ミッションは成功です!

さらに、衛星には5個の導電性テザーが搭載されているので、 数年かけて5つの大型デブリを大気圏に落とすことにも成功しました。 これにより導電性テザーの有効性を示すことができました。 この装置を今後すべての衛星に取り付ければ、デブリの発生を減らすことができるで しょう。

今後の可能性

- 全ての衛星に装置を搭載するには何が課題か考えてみよう! 身の回りの事に置き換えて考えてみても良い。
- 2 どんなデブリを、どのように回収していくのがよいか、 スペースデブリの回収計画を立てよう!